

## ご参加に向けての準備事項

本ワークショップが参加される皆様にとって、より有意義で充実したものとなるよう、以下についてご協力頂けます様お願いいたします。

### 1. 英文 CV の作成

当日は参加者全員を対象とした英文 CV の書き方に関するセッションがあります。適切なアドバイスを提供するために、英文 CV を作成いただき、ご持参されることをお勧めいたします。CV の様式は問いません。

\* 個別面談をご希望される方は英文 CV のご持参は必須となります。

### 2. コンピテンシー・ベースド・インタビューの準備

当日は国際機関の多くが面接の際に採用しているコンピテンシー・ベースド・インタビューの受け方の演習を行います。(参加者多数の場合は、一部の方に代表してご回答頂く形となります)。コンピテンシーとは国際機関が候補者に求める要素のことです。下記の WHO の全てのコンピテンシーについて、一つ 3 分程度で回答できるように事前にご準備下さい。

#### 【WHO のコア・コンピテンシー】

(1) Technical expertise, (2) Overall attitude at work, (3) Teamwork, (4) Respecting and promoting cultural difference, (5) Communication, (6) Creating an empowering and motivating environment (for managerial responsibility only)

#### 【参考1:コンピテンシーとは】

コンピテンシーとは 国際機関が求める要素がコンピテンシーという形で明確化されています。国際機関によって、名称が異なることもありますが、国際機関が候補者に求める資質や能力がコンピテンシーです。候補者は、面接において、過去の事例とそれに対する行動について挙げて答えることが求められ、国際機関は候補者がコンピテンシーを有するか否かを判断することとなります。ポスト毎に求められるコンピテンシーは異なります。どのコンピテンシーが応募するポストで求められているかについては、空席公告で確認することができます。

●準備方法 応募しているポストに求められるコンピテンシーを調べ、コンピテンシー毎に肯定的及び否定的な経験談を挙げられるように準備しておくことが重要です。主張したいポイントを抽出し、それを表すのに適格な具体的事例を考え、2、3分を目安にCAR(Challenge, Action, Result)の構成でストーリーを語れるよう準備しましょう。

コンピテンシーを判断するための質問に答えるコツは、ひとつのストーリーとして話すこと。主人公であるあなたが、まずは**困難・チャレンジ(Challenge)**に直面して、そこからどんな**アクション(Action)**をとって解を見つけるのか、そして**その体験で学んだこと(Results)**が後のキャリア・仕事にどう活かしているのかをストーリーで展開しましょう。あなたの行動特性がポジティブな結果を生んだことをアピールするだけでなく、その体験から何を学んだかを説明するのも重要です。長々と序盤から話すのではなく、端的に組み立ててわかりやすく話すのがポイントです。

●注意すべき点 コンピテンシー・ベース・インタビューの狙いは資質や能力を見ることであり、過去の行動の是非を問うものではありません。例えば、仕事の期限を守れなかったことはあるかという質問に対しては、その原因に対してどのように分析したのか、そして、改善するためにどのような対応をしたのかをみようとしています。過去の失敗例を挙げるよう求められた際に、そのような質問の意図を理解せず、「そのような経験はない」と回答することは得策ではありません。たとえ、そのように回答をしても、面接官はコンピテンシーの有無を確認するため、同様の質問を繰り返すこととなります。社会人として誰もが一度は経験していることを聞いているだけです。回答すること自体に後ろ向きにならず、柔軟に対応しましょう。過去の失敗例のような否定的な経験を結果的には肯定的なものにしたということが言えれば問題ありません。

(出典:外務省国際機関人事センター「国際機関の採用面接対策について」

[http://www.mofa-irc.go.jp/apply/dl-data/interview\\_taisaku.pdf](http://www.mofa-irc.go.jp/apply/dl-data/interview_taisaku.pdf))

【参考2:WHOのコンピテンシー】

[http://www.who.int/employment/WHO\\_competencies\\_EN.pdf](http://www.who.int/employment/WHO_competencies_EN.pdf)

【参考3:世界保健機関(WHO)とは】

世界保健機関は人間の健康を基本的人権の一つと捉え、その達成を目的として設立された国際連合の専門機関(国際連合機関)。1948年設立。本部はスイス、ジュネーブ。